

風の子親子体操教室

青少年育成部

10月20日(木)に「風の子親子体操教室」を東金沢体育館で開催しました。新型コロナの関係で3年ぶりの開催となりましたが10組20名の方に参加いただきました。

日頃、体を動かすことの少ない親子も多いと思いますが、専任のインストラクターにより、約1時間半かけてメニューを消化し、親子で楽しいひと時を過ごしました。



河川清掃

環境美化部

10月23日(日)に河川清掃を実施しました。大沼学区内には「大沼川」「金沢川」の二本の川があり、山側から太平洋に向かって流れています。この川によって、豪雨等の水害から地域の住民を守っており、川の維持管理は重要になっています。

今回は、学区内全世帯に河川清掃の案内を出して協力を要請しましたが、参加者は従来と変わらず190名にとどまりました。

河川清掃は6月と10月の年2回実施していますので、地域住民の多くの方の協力をお願いします。



グラウンドゴルフ大会

体 育 部

10月22日(土)に大沼小学校 第二グラウンドで「グラウンドゴルフ大会」を開催しました。天候に恵まれ、60名の参加となりました。

グラウンドゴルフはコースの状況に応じ、スティックの打力と向きを微妙に調整する必要があります。勘を養うためには日頃の練習が大事になります。上位入賞者は下記の通りです。

《女子の部》

優 勝：芳賀エイ子 準優勝：岩城恵美子
三 位：後藤トミ子

《男子の部》

優 勝：石川忠雄 準優勝：大川武治
三 位：大西貞



全住民の参加で
住み良い地域を！
広 報
第 194 号



発 行：大沼学区コミュニティ推進会
責 任 者：会 長 佐藤 忠良
編 集：企 画 総 務 部
住 所：日立市東金沢町5-7-1
大沼交流センター内
TEL・FAX (35) 8831

謹賀新年

令和五年元旦



**大沼学区コミュニティ推進会
大沼交流センター**



新年のご挨拶

大沼学区コミュニティ推進会
会長 佐藤忠良

新年明けましておめでとうございます。

皆様に於かれましては、明るい希望に満ちた新年を迎えられたこととお慶びを申しあげます。

然し、新たな年を迎えた今でも、コロナの感染状況は未だに収まる気配は無く、まだまだ私達の脅威となっていて、生活にも不便を来しています。それでも世情的には、withコロナの考え方や過ごし方が浸透してきており、万全な感染対策を施した上で、以前のような日常生活を少しずつ取り戻しつつあります。

コミュニティに於きましても、この様な世の中の流れを考慮しまして昨年は、可能な範囲での活動のあり方を模索しながら、3年振りに「大沼まつり」や「防災訓練」などの行事を実施してまいりました。今年も感染対策を十分に行いながら、可能な限り活動を進め、各種の行事を実施してまいります。

コミュニティ活動は、地域の皆さんの参加と協力で成り立ち進められるものです。中でも町内会の組織は、その推進の礎となるものと考えますが、その町内会が現在、解散や脱会の状況にあるのは大変残念なことであります。その結果、地域活動や繋がり、相互助け合い等に問題が生じて来ているのが実情です。町内会組織の維持について、関係者で対策の検討を進めてまいります。

また、子どもは地域の宝であり、子どもの居ない地域は社会活動が衰退してしまいます。子どもの元気な姿と声の溢れる地域は未来が明るいと思います。子どもが元気に遊び回り楽しめる地域作りが大切と考えますので、今年はこのことにも力を注いでまいります。コミュニティ活動に対し参加とご協力をお願いいたします。

今年は卯年、うさぎは跳躍することから「飛躍」や「向上」を象徴するものと言われます。新しいことに挑戦して少しでも「飛躍」の年にしたいものです。

皆様の今年一年が、ご家族共々健康で幸福な年でありますよう、ご祈念申し上げます。

防 災 訓 練

防災部

11月5日(土)に令和4年度の防災訓練を防災訓練計画書に基づき実施しました。「避難訓練」は、地区ごとに指定された一時避難所に集合し、地区の避難誘導責任者が最終避難所の大沼小学校 第一グラウンドに誘導するかたちで実施しました。

全員が避難完了した後に「シェークアウト訓練(地震の一斉避難訓練)」、「通報の実演」、各班に分かれて「避難所開設訓練」、展示品の「実演訓練」、「消火器の取り扱い訓練」などを実施しました。

地震・火災・水害等の災害はいつ起きるか判らず、被害を最小に抑えるためには日頃の訓練および非常時の持出品の事前準備が重要になります。今回の訓練を機会に、今一度防災に対する意識を高めていただきたいと思います。



消火器操作訓練



シェークアウト訓練



給水タンク展示



消火訓練

大沼スポGOMI

企画総務部

10月10日(月)スポーツの日に第1回「大沼スポGOMI」を実施しました。従来「大沼クリーンディ」として実施していたゴミ拾いの行事を、「大沼スポGOMI」として「親慈の会」が計画・立案し、コミ進関係者がこれをサポートするかたちで実施しました。

具体的な実施内容は、大沼小学校6年生の参加者23名を6班に分け、学校関係者およびコミ進関係者が安全に配慮し、各班を誘導しました。収集したごみの重量に応じ、各班に順位をつけ賞品を授与することで、ゴミ拾いの達成感を実感してもらいました。収集したゴミの総重量は212kgでした。



大沼スポGOMIのスナップ写真の中から選りすぐりの10点を日立市が主催した「くさゼロフォトコンテスト」に投稿しました。10月17日(月)から10月28日(金)まで市役所入口のロビーに展示され、多くの方が閲覧したと思います。

今回、初めての試みであり、課題を整理し今後継続した行事として定着させていただきます。

郷土かるた大会

青少年育成部

12月3日(土)大沼交流センター1階和室で3年ぶりとなる「郷土かるた大会」を開催しました。コロナ感染症対策のため参加人数を制限して、2人1組・4チームの対決で実施しました。



最初は緊張感もあり静かに始まりましたが、ゲームが進むにつれ必死に札(ふだ)をとる音が部屋中に響き、白熱した戦いとなりました。

参加した子供たちは「次回もぜひ参加したい」と感想を述べており、とても楽しいかるた大会になりました。

来年は参加人数を増やして実施する予定です。ぜひ多くの参加をお願いします。